



本番間近! 大学入試改革
夏の教育セミナー

8月3日(土)

大宮

13:00 ~ 17:30 (交歓会 ~ 18:30)

講演者 (敬称略) ※8/1 現在

基調講演
大学入試に克つ力



田村 学

國學院大学人間開発学部
初等教育学科 教授

新潟県生まれ。新潟大学教育学部卒業後、新潟県上越市立大手町小学校教諭、上越教育大学附属小学校教諭、新潟県柏崎市教育委員会指導主事を経て、文部科学省教科調査官、視学官(2005年~)。2017年から現職。

特別講演①
大学のアドミッション・ポリシー



埼玉大学
重原 孝臣

理事・副学長

1960年生。1988年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了、理学博士。埼玉大学工学部教授等を経て、2008年4月より、埼玉大学大学院理工学研究科研究部数理電子情報部門教授。2014年4月~2018年3月 埼玉大学工学部長。2018年4月~埼玉大学理事(教学・学生担当)・副学長。専門は、原子核構造論、量子カオスを経て、現在は数値解析(主に数値線形代数)、ハイパフォーマンスコンピューティング。



特別講演②
留学促進・支援



川田 和希

文部科学省官民協働
海外留学創出プロジェクト
「トビタテ! 留学JAPAN
日本代表プログラム」
高校生コース担当



分科会

授業実践 [英語]



有嶋 宏一

鹿児島県立甲南高校 教諭

鹿児島県立甲南高校教員。「自分が話したいことを英語で話せる」生徒の育成と「楽しく力を付ける」英語授業を目指しています。明治図書「平成30年版 学習指導要領改訂のポイント 高等学校外国語(英語)」(2019)に寄稿しました。

message

いよいよ大学入学共通テストが始まり、そして次期学習指導要領の導入もそこまで来ています。紙面で紹介した活動を含みつつ、生徒がアクティブに学習する英語授業について、先生方と一緒に考える機会になればと考えています!

分科会

授業実践 [数学]



堀内 陽介

広尾学園高校 医進・サイエンスコース教諭

明治大学理工学部数学科、同大学院博士前期課程修了。理学修士。大学院修了後、2008年度より広尾学園に入職し、現在は医進・サイエンスコースにて、数学研究チームの研究指導も担当している。生徒の「考える」態度を育むため、2013年度よりWEB上の動画プラットフォームEDuPAを用いた反転授業に取り組んでいる。

message

生徒が学びたくなっていく数学教育を目指し、授業実践を積み上げてきました。そのご報告と、入試改革も見据えた授業デザインの背景についてお話し致します。一緒に世界を牽引する数学教育を創っていきましょう!

分科会

授業実践 [国語]



岩田 真志

東京都立西高校 教諭

東京都立西高等学校国語科教諭。都立高校で初めて教育ICT「ロイノートスクール」を導入。「ロイノ認定Teacher」。専門は日本近現代文学。現代文学史研究所常任幹事、日本近代文学会、日本文学協会所属。主要論文「唯識思想と『豊饒の海』の物語構造」、「大乗小説の行方―『大菩薩峠』と『法華経』―」など。

message 「教科書を教えるのではなく、教科書で教える」ということを長年考えて参りました。ではいったい「何を教えるのか」。このたびの教育改革は「教科書を教える」教育からの大転換が始まったと思っています。論理的に解くとはどういうことか。定番教材の行方。文学教育の可能性と不可能性など、限られた時間ではありますが、皆様と考えてみたいと思います。

分科会

授業実践 [探究]



稲垣 桃子

立命館宇治高校 教諭

国語科教諭
高2担任
コア探究授業担当



酒井 淳平

立命館宇治高校 教諭

数学科教諭
高2学年主任
研究主任

message

探究の実践を進める上で、大切なのはHOWではなくWHYです。本分科会では文科省の指定を受けて取り組んだ実践を紹介しつつ、なぜ探究なのかについて考え、これからますます重要になる探究の本質に迫ります。

会場 パレスホテル大宮

アクセス JR「大宮」駅(西口)より徒歩3分
東武野田線「大宮」駅より徒歩4分
ニューシャトル「大宮」駅より徒歩5分
(歩行者デッキでJR駅直結、大宮ソニックシティ内)

所在地 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-7-5

